

里見八犬傳 第二部 芳流閣の龍虎（1954）

メディア 映画

ジャンル アドベンチャー ファンタジー 時代劇

製作国 日本

色彩 B&W

時間 54分

初公開日 1954/06/08

公開情報 東映

【解説】

滝沢馬琴の『南総里見八犬伝』をもとに「近世名勝負物語 黄金街の覇者」の村松道平が脚色し「雪之丞変化」三部作の河野寿一が監督した大作時代劇。全五部作の第二部である。八つの珠を持つ八人の剣士たちの活躍を描く。

勝負の途中で転落した犬塚信乃と犬飼現八は小舟の上に落ち、二人とも気を失ったところを、宿屋の文吾兵衛に助けられた。彼の息子で「悌」の珠を持つ小文吾は、妹の夫である犬田莊八に信乃を出せと詰め寄られるが、まったく承知しない。二人は義兄弟ながら剣を交えることになるが、莊八は自分の妻を斬ってしまったあげく、逆上した小文吾に返り討ちにされてしまう。しかし残された赤ん坊の手に「仁」の文字の珠が握られていること知り、莊八は安堵の表情を浮かべて絶命した。回復した信乃と現八は、小文吾とともに処刑寸前の犬川莊助を助けるべく、鉄砲隊の前に立ちふさがるのだったが…。

【クレジット】

監督 河野寿一

原作 滝沢馬琴

脚本 村松道平

撮影 松井鴻

美術 吉村晟

編集 宮本信太郎

音楽 高橋半

照明 福田次郎

録音 中山茂二

出演 中村錦之助

東千代之介

千原しのぶ

藤里まゆみ

島田照夫

月形哲之介

小金井修

石井一雄

田代百合子

林玉緒 [中村玉緒]

清川莊司

大西三郎

堀正夫

大文字秀介

島田伸

森田肇

小柴幹治

小崎正彦

原健策

荒木忍

朝雲照代

山口勇

植木千恵

渡辺篤

薄田研二

初音礼子